

東京都福祉サービス評価推進機構  
公益財団法人 東京都福祉保健財団理事長 殿

〒 171-0014

所在地 東京都豊島区池袋2-23-23 白鳥ハイツ102号室

評価機関名 特定非営利活動法人 福祉推進機構アシスト

認証評価機関番号

機構 07 - 177

電話番号 03-6906-5231

代表者氏名 理事長 島田久平

印

以下のとおり評価を行いましたので報告します。

評価者氏名・担当分野・評価者養成講習修了者番号	評価者氏名		修了者番号
	①	大井桂子	H0304038
	②	島田久平	H0702042
	③	吉田健治	H1001001
	④		
	⑤		
	⑥		
福祉サービス種別	短期入所		
評価対象事業所名称	友愛学園成人部	指定番号	
事業所連絡先	〒	198-0001	
	所在地	東京都青梅市成木2丁目130番2号	
	Tel	0420-74-4192	
事業所代表者氏名	山本以文		
契約日	2018年	6月	18日
利用者調査票配付日(実施日)	2018年	9月	3日
利用者調査結果報告日	2018年	11月	2日
自己評価の調査票配付日	2018年	8月	28日
自己評価結果報告日	2018年	11月	2日
訪問調査日	2018年	11月	13日
評価合議日	2019年	1月	14日
コメント (利用者調査・事業評価の工夫点、補助者・専門家等の活用、第三者性確保のための措置などを記入)	当事業所は、友愛学園成人部に併設された定員1人の短期入所事業所である。成人部の本体施設と同じ時期に評価を実施した。職員説明会では評価制度の趣旨や評価方法について丁寧に説明した。利用者調査にあたっては施設と事前に十分協議し、1か月間の調査期間を設定し、期間内に短期入所を利用したすべての利用者を対象にアンケート調査を実施した。訪問調査は評価者3人で行い、施設長等と面接し、実施状況について説明を受け意見交換を行った。		

評価機関から上記及び別紙の評価結果を含む評価結果報告書を受け取りました。

本報告書の内容のうち、

- 機構が定める部分を公表することに同意します。
- 別添の理由書により、一部について、公表に同意しません。
- 別添の理由書により、公表には同意しません。

年 月 日

事業者代表者氏名

印

事業者が特に力を入れている取り組み①		
評価項目	6-4-7	地域との連携のもとに利用者の生活の幅を広げるための取り組みを行っている
タイトル①	成人部併設の短期入所事業所自体が地域資源として、地域ニーズの役割を果たしている	
内容①	成人部併設の短期入所事業所自体が地域資源として様々なニーズに応えている。作業所に通所しながら週末に短期入所利用を組み合わせたり、家族と離れて短期間自由にゆっくり過ごす場所、移動支援と組み合わせでお楽しみ期間などちょっとした宿泊気分を利用するなどリピーターが多い傾向である。長期の利用よりも1泊から2,3泊が中心であるが、昨年度、緊急入所のミドルステイがあり、1名枠とはいえ利用率の上昇の現状があり、短期入所増に検討の余地があるとしている。併設短期入所事業所自体が地域資源として、地域ニーズの役割を果たしている。	

事業者が特に力を入れている取り組み②		
評価項目	6-6-1	手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている
タイトル②	マニュアルは一覧表にして、各部署に設置し必要に応じ活用できるよう配慮している	
内容②	標準化に向け各種のマニュアルを整備している。支援マニュアルの他、短期入所についての注意事項、服薬支援マニュアル、緊急時対応マニュアル、事故事前防止マニュアル、感染症マニュアル、大震災マニュアル(BCP)、虐待防止マニュアルなど様々なマニュアルを策定している。マニュアルは一覧表にして、各部署に設置しいつでも活用できるようにしている。特に支援マニュアルは職員の力を結集して独自に作成したもので、利用者がその人らしい生活を営めるように支援すること、を支援の基本に支援スタッフが統一した支援に取り組めるようにしている。	

事業者が特に力を入れている取り組み③		
評価項目	利用者保護(2)	虐待に対し組織的な防止対策と対応をしている
タイトル③	「虐待防止・権利擁護委員会」で研修会開催等虐待防止の徹底を図っている	
内容③	虐待防止を徹底するために新任研修や法人研修、外部研修に職員を受講させ意識の向上と実践を図っており、特に短期入所では、緊急避難的に虐待案件を受け入れるケースもあり注意を促している。虐待防止対策は、各部署の主任で構成する「虐待防止・権利擁護委員会」で毎年、外部講師を招き「虐待防止権利擁護」の内部研修や全職員を対象にセルフチェックリストにより振り返りを行っている。身体拘束は原則禁止とし、必要とする場合は、運営会議や職員会議及び保護者の承認を経たうえで実施し、拘束期間の短縮、中止の判断は早期に行うこととしている。	

No. 特に良いと思う点		
1	タイトル	創作活動では、利用者の興味や関心を引き出すような支援を行い、感動的な作品を作りだし、短期入所利用者も作品に触れることができる
	内容	日中活動の作業棟は、生活棟に隣接して建っている。障害がある人たちが輝いて生きるための支援に努めている。工房の創作活動の取り組みでは利用者の興味や関心を引き出すような支援を行い、感動的な作品を作りだしている。短期入所利用者も作品に触れることができる。日頃の創作活動を積極的に発表し、国際交流イベントに創作衣装、縫製作品を提供し大きな反響を得ている。創作活動の都の代表的な事業所として、国の障害者芸術普及活動へ主導的に参加し、全国から多数の見学がある。大きな公募展に応募して審査員を受賞し、作品集も発行している。
2	タイトル	食事は短期入所生活で心身の健康のためと楽しみの一つでもあり、ペースト食対応の摂食回復支援食を月1回提供し喜ばれている
	内容	食事は短期入所生活で心身の健康のためと楽しみの一つでもある。材料費を増やしおかず量を多くしたことによりボリュームのある食事になっている。入所保護者会で試食会を開き良い評価をもらっている。保護者会の意見をとり入れて、週一回、フレッシュの果物を提供するようになっている。ペースト食の利用者には、見た目が常食と同じ形で、食べてみると柔らかく美味しい摂食回復支援食を行事食だけではなく、月1回提供し喜ばれている。利用者が「食事を見た時の笑顔がすべて」と職員自己評価で述べ、見た目が常食と同様の食事は最高のご馳走日である。
3	タイトル	静かなゆっくり過ごせる居室はテレビやCDの設備があり、好きな本や遊具を持ち込んでも誰にも遠慮せず過ごせる環境になっている
	内容	市街地から離れ周囲に住宅地や里山、四季の移り変わりが美しく、初夏には蛍が飛び交い、貴重な植物が育つ自然豊かな場所に成人部併設の短期入所事業所がある。少し広めで静かなゆっくり過ごせる短期入所専用居室はテレビやCDの設備があり、好きな本や遊具を持ち込んで誰にも遠慮せず過ごせる環境になっている。今年度、エアコンの取り換えや内装工事などリニューアルをして居心地の良い清潔な場所になっている。利用者は自由に過ごせて快適で落ち着ける環境・空間があるので、本人の経験、保護者のレスパイトが目的のリピーターでほぼ埋まっている。
No. さらなる改善が望まれる点		
1	タイトル	短期入所を希望する利用者向けに、さらに内容を充実した情報提供に向けた工夫を期待したい
	内容	事業所の情報はホームページ、法人広報誌、成人部広報誌、法人の事業全体を紹介するパンフレット「法人要覧」、成人部のパンフレット等多岐にわたる方法で提供している。法人広報「友愛」は年3回、各1000部発行し、関係市区町村や関係機関に郵送している。最新号では理事長就任あいさつ、予算・決算、各事業所の事業計画及び事業報告、活動状況などメッセージ性と透明性の高い誌面にしている。短期入所を希望する利用者向けに、さらに内容を充実した情報提供に向けた工夫を期待したい。
2	タイトル	利用者・家族等からの苦情等は「苦情対応規程」で公平かつ迅速に対応しているが、相談窓口である第三者委員の周知の徹底に期待したい。
	内容	利用者・家族等からのサービスその他に関わる苦情や意見に対しては、「苦情対応規程」で受付窓口や第三者委員3名の設置等を定め、寄せられた苦情等には公平かつ迅速に対応し早期解決を図っている。利用者・家族には重要事項説明書に明記し契約時に説明し意見箱を置いている。家族とは、適宜話し合える環境を整えており、短期入所で気になることなどを相談されることがあり、その都度丁寧に対応し信頼関係を深めている。一方で、今回の利用者調査では、相談窓口の第三者委員について「知らされてない」との回答がみられるので周知の徹底に期待したい。
3	タイトル	
	内容	